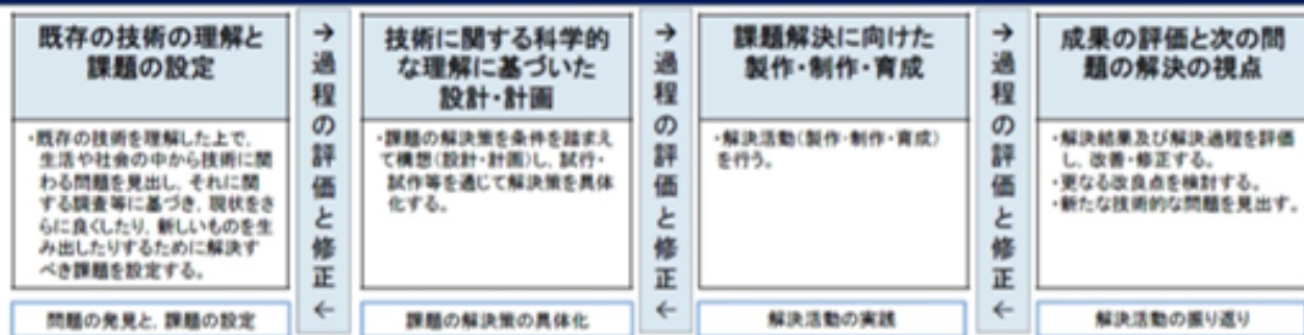


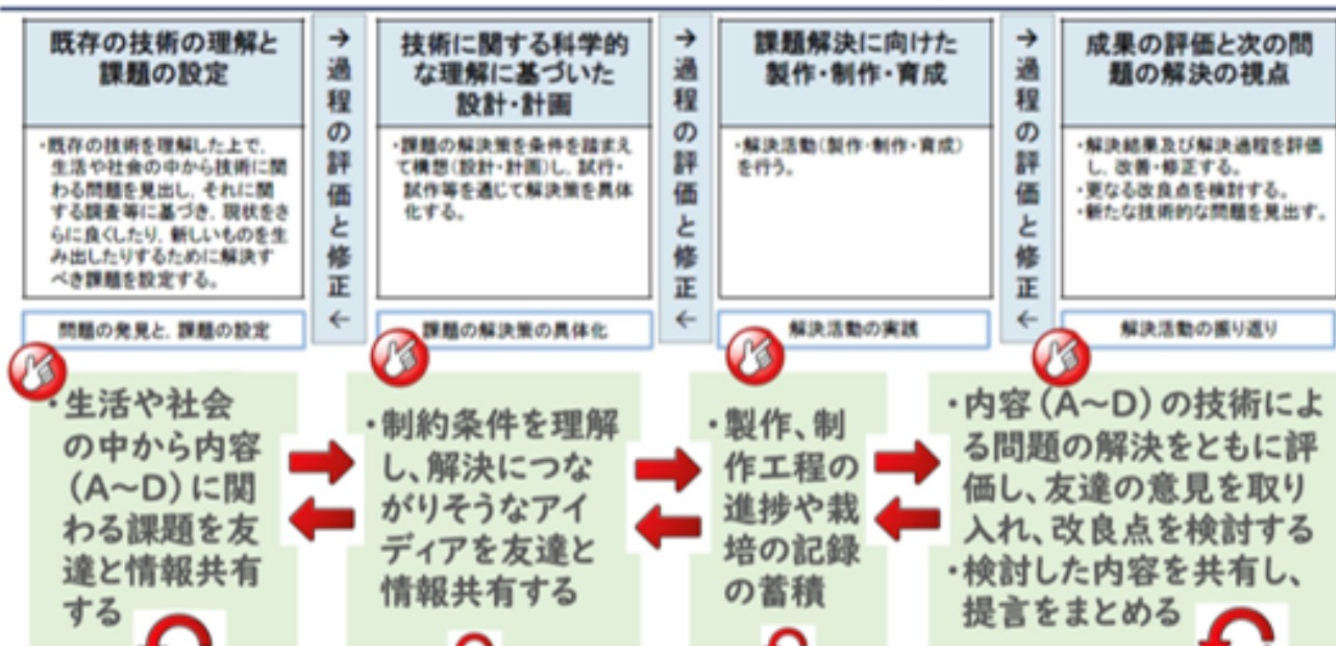
# 技術・家庭（技術分野）

## 技術・家庭科（技術分野）の学習過程のイメージ



### 【目指す資質・能力と学習評価の場面の例】

知識・技能	・技術に用いられている科学的な原理・法則の理解	
	・技術の概念の理解 ○技術の役割と、生活や社会、環境に与える影響についての理解	
思考力 判断力 表現力	○技術を安全・適切に管理・運用できる技能	
	○生活や社会の中から技術に関わる問題を見だし、解決すべき課題を設定する力	
	○課題の解決策を条件を踏まえて構想(設計・計画)する力 ○試行・試作等を通じて解決策を具体化する力	
	○課題の解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する力	
態度	○課題の解決策を製作図、流れ図、作業計画表等に表す力	
	○進んで技術と関わり、主体的に技術を理解し、技能を身に付けようとする態度	
	○自分なりの新しい考え方やとらえ方によって、解決策を構想しようとする態度	
	○自らの問題解決及びその過程をふり振り返り改善・修正しようとする態度	
	○知的財産を創造・保護・活用しようとする態度 ・技術に関わる倫理観 ・他者と協働して粘り強く物事を前に進める態度	



## クラウドを活用した同時共同編集

- ★ 自分で考えたアイデアをアウトプットし、友だちに意見を聞いてみる
- ★ 単線的な問題の解決にならないよう、複数の意見を参考にする
- ★ 蓄積した製作記録を根拠に振り返り、改善が進むよう自分なりの解を模索する



見方・考え方：木取り図を友だちの意見、先生のアドバイスから折り合いをつけ技術を最適化すること

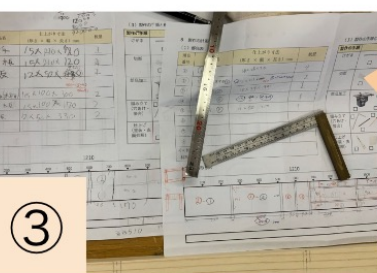
ICTの活用：自分のペースで多様な視点や観点に気づけるように活用  
学習場面：個別に学んできたことを協働で振り返る場面

## 「まとめ・表現」に至るまでの流れと次の学びへのイメージ

自分の製作品の部品加工を進めながら、社会からの要求を「機能性」、安全性を「丈夫さ」とした共通課題の中で、自分で設定した「生産効率」についても追究する。友だちの意見や動画から、木取り図がUP DATEされていく。



写真①② 木取りなどの設計は、次の工程である加工のイメージをもって構想できるように、自分の作業進度に合わせて、それぞれ動画から情報収集を行っている



写真③ クラウドにある動画から収集した情報や友だちの意見、教師のアドバイスを参考にし、  
機能性→現在構想している部品構成、部品の寸法で実現可能か検討  
丈夫さ→部品加工した材料の接合で「ねがい」を満たす製作品になるか検討



写真④ クラウドにある動画から収集した情報や友だちの意見、教師のアドバイスを参考にし、  
生産効率→共通部品や寸法を設けることで、構造の丈夫さを維持しながら、効率的に作業でき、無駄のない木取り図に改善する  
写真⑤ 部品検査へつなげる

## この事例のポイント

- ・木取りの段階で、機能性や丈夫さなど注意点は、共通の動画にまとめられており、必要に応じて情報収集できる。
- ・部品の役割はもとより、構造を踏まえ無駄な材を出さないよう設計が、加工しながら見直されていく。

